

第 84 号	 J R 東労組バス関東本部	 年末手当アンケート実施中
発行日 2025.11.21		

2025 年末手当満額回答！ 組織強化・拡大！！

申 4 号 2025 年度年末手当等に関する申し入れ

第 3 回団体交渉開催！

本日 10 時より江東区文化センターにおいて、申 4 号について回答を受けて、議論を行ってきました。

会社は、物価上昇分を考慮し社員・家族への還元を含めた。利益率はコロナ前より低く、持続的な黒字体質を目指すため安定的な利益率を重視している。2.93 カ月という数字は、過去最高益時のことであるし、波のある還元は避けるべきと考えているとした。

賃金制度について、60 歳定年からの 65 歳までエルダーという構造は定年延長で近いうちに崩れる見込みで、基本給をベースに新しい制度設計を考えていかなければならない。利益率改善にはインバウンドやアライアンス収入、効率化などが重要な要素であり、労働時間延長による収益増は考えていないとした。

計画未達でも人件費を重視し賞与を上積みしている。福利厚生や保険も含めて還元しているなどと説明。今後も固定給引上げや制度改正を継続し、社会状況に応じて刷新していく方針を示した。年間では 5.1 か月を超え、着実に積み上げていることを強調しました。

組合は、若年層の生活苦や転職環境を考慮すべきと訴え、業績連動の観点からも 2.6 カ月は不十分と反発であり、2.93 か月は可能と主張しました。

交渉全体を通じ、会社が持続的経営と安定的利益率を重視する姿勢を示す中、還元率の不足と伝え方への不満を強調し、賞与抑制と受け取られかねない、社員への感謝が伝わらないと苦言を呈して、持ち帰り議論するとなりました



J R バス 関東で働く仲間を一つに！